

令和2年度 事業報告書

第16期

自) 令和2年4月 1日

至) 令和3年3月31日

社会福祉法人 みよしの会

特別養護老人ホーム 桜荘

桜 荘 ショートステイ

桜荘デイサービスセンター

桜荘 居宅介護支援事業所

目 次

1. 法人（本部）事業報告	ページ
(1) 理事会・評議員会事業報告	P 2
(2) 職員構成	P 3
(3) 事業運営	P 4
2. 特別養護老人ホーム事業報告	
(1) 介護度別	P 10
(2) 年齢構成	P 10
(3) 在籍期間	P 10
(4) 保険者別	P 11
(5) 入退居状況	P 12
(6) 入退院状況	P 12
(7) 事業計画報告	P 13
3. ショートステイ事業報告	
(1) 月別利用状況	P 15
(2) 保険者別	P 15
(3) 介護度別	P 15
(4) 年齢構成	P 16
(5) 事業計画報告	P 16
4. デイサービス事業報告	
(1) 月別利用状況	P 17
(2) 保険者別	P 17
(3) 介護度別	P 17
(4) 年齢構成	P 17
(5) 事業計画報告	P 17
5. 居宅介護支援事業報告	
(1) 月別利用登録状況	P 18
(2) 保険者別	P 19
(3) 介護度別	P 19
(4) 年齢構成	P 19
(5) 事業計画報告	P 19
6. 社会貢献事業	P 20
(1) 令和2年度桜荘事業実績	P 20

1. 法人（本部）事業報告

（1）理事会・評議員会事業報告

○理事会の開催

回数	開催年月日	参加人数	議案事項	結果
1	令和2年5月27日	8名	1. 令和1年度事業報告に関する件 2. 令和1年度決算報告・幹事監査報告に関する件 3. 就業規則の一部追加に関する件 4. デイサービスの休止に関する件 5. 令和1年度実施指導監査に関する件	承認 承認 承認 承認 承認
2	令和2年7月7日	8名	1. 評議員の辞任に関する件	承認
3	令和2年7月22日	8名	1. 定款の一部変更に関する件 2. 評議員の辞任に関する件	承認 承認
4	令和2年11月25日	8名	1. 令和2年度事業執行状況に関する件 2. 令和2年度予算執行状況に関する件 3. 就業規則の一部改訂に関する件 4. 評議員選任・解任委員会委員の候補者に関する件	承認 承認 承認 承認
5	令和3年3月17日	8名	1. 令和3年度事業計画（案）に関する件 2. 就業規則の一部改訂に関する件 3. 令和2年度補正予算（案）に関する件 4. 令和3年度予算（案）に関する件	承認 承認 承認 承認

○評議員会の開催

回数	開催年月日	参加人数	議案事項	結果
1	令和2年6月10日	10名	1. 令和1年度決算報告・幹事監査報告に関する件	承認
2	令和2年7月29日	10名	1. 定款の一部変更に関する件	承認
3	令和2年12月9日	10名	1. 令和2年度予算執行状況に関する件 2. 令和2年度事業執行状況に関する件	承認 承認
4	令和3年3月31日	10名	1. 令和3年度事業計画（案）に関する件 2. 令和2年度補正予算（案）に関する件 3. 令和3年度予算（案）に関する件 4. 就業規則の一部改訂に関する件	承認 承認 承認 承認

○監事監査の開催

回数	開催年月日	参加人数	議案事項	結果
1	令和2年5月15日	2名	令和2年度財務状況監査報告 令和2年度事業報告監査報告	承認 承認

(2) 職員構成

○正職員 (令和3年3月31日現在)

職種	施設長	センター長	事務長	課長	相談員	介護支援専門員	介護員	看護師	管理栄養士	機能訓練士	合計
採用	0名	0名	0名	0名	0名	0名	3名	0名	1名	0名	7名
異動	0名	0名	0名	0名	0名	0名	4名	1名	0名	2名	1名
退職	0名	0名	0名	0名	0名	0名	2名	1名	1名	1名	4名
現在	1名	0名	0名	1名	2名	1名	53名	4名	1名	2名	62名

○非常勤職員 (令和3年3月31日現在)

職種	介護員	夜間介護員	看護師	宿直	運転手	清掃員	合計
採用	1名	0名	4名	0名	0名	0名	5名
異動	2名	0名	2名	0名	0名	0名	1名
退職	6名	0名	5名	0名	1名	0名	3名
現在	14名	0名	5名	2名	3名	2名	26名

(3) 事業運営

①健康診断

○職員健康診断

回	年 月 日	参加人数	備 考
1	令和2年6月	45名	春季職員定期健康診断
2	令和2年11月～令和2年12月	65名	インフルエンザ予防接種
3	令和3年1月～令和3年3月	81名	冬季職員定期健康診断

○入居者

回	年 月 日	参加人数	備 考
1	令和2年6月	90名	春季入居者定期健康診断
2	令和2年11月	75名	インフルエンザ予防接種

②苦情・相談件数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相 談	0	4	7	8	8	9	3	5	5	1	6	14	70
苦 情	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

○相談内容は、入居申し込みが主です。

③年間行事

月	行 事 名	備 考
4	お花見	※ コロナ感染を考え密にならないように小規模なユニット内にて、誕生日会・外食行事（テイクアウト対応）を行いました
5	菖蒲湯	
6	—	
7	七夕会	
8		
9	敬老会	
10		
11		
12	クリスマス会	
1	正月 初詣	
2	節分 恵方巻き体験	
3		

④会議の開催状況

会議名	回数	参加人数	参加職種	主な内容
運営会議	12	12名	施設長 総務課長 各課主任 各課相談員 栄養士 ケアマネ	施設運営管理・実施事業の確認 決定、検討
ケースカンファレンス	180	各回 職員7名	施設長 ケアマネ 相談員 介護職 看護師 栄養士 機能訓 本人 家族	ケアプランの策定 コロナ禍ご家族の出席は難しく 欠席をされています
給食会議	12	桜荘 7名 レオック 4名	施設長 相談員 栄養士 厨房 介護員 看護師	食・栄養に関する事項
リーダーミーティング	12	20名	相談員 CM 介護主任 UL 看護主任 栄養士	施設における暮らし・生活に関 する具体策の検討・案策定
ユニットミーティング	12	ユニット職員 5～9名	UL ユニット職員	ユニット内における暮らし・生 活に関する具体策の検討・案策 定
デイサービス月例会	2	6～10名	施設長 総務主任 相談員 介護員 機能訓練士	デイサービスの運営に関する 事

⑤委員会の開催状況（オンラインにて委員会対応）

委員会名		回数	参加人数	参加職種	主な内容
地域交流委員会		12	4～9名	各課担当者	密にならないように少人数での活動をプランし活動した
入居検討委員会		12	7名	施設長 介護主任 相談員 ケアマネ 第三者委員	入居申し込み状況の確認 入居候補者の順位の決定について
接遇委員会		12	3～8名	各担当者	法人の接遇に関する方針の決定機関
G接遇委員会		12	11～12名	各担当者	グループの接遇に関する方針の決定機関
感染症予防委員会		4	5名	各担当者	感染症についての検討・立案
褥瘡予防委員会		4	6～7名	各担当者	褥瘡についての検討・立案
拘束廃止委員会		12	7～12名	施設 相談員,CM, 介護課・看護課主任	法人の拘束廃止に関する方針の決定機関
事故防止委員会		12	6～10名	各担当者	事故分析 ・インシデント ・アクシデント 再発防止へ向けた対応策の策定
緊急事故防止委員会		7	6～10名	各担当者	
衛生委員会		12	4名	産業医 施設長 看護主任 委員長 ユニットリーダー 管理栄養士	職員の健康管理 職員の職場環境管理
環境委員会		12	2～6名	各担当者	施設内・外の環境美化について 環境美化の計画・企画・立案
ユニットケア 推進委員会	食事分科会	12	7名	施設長 各主任	経営理念である、個別ケアを実現する為、ユニットケア理念を全職員が共通理解できるような企画・立案・活動
	排泄分科会	12	7名	CM	
	入浴分科会	12	7名	ユニットリーダー	

⑥消防訓練

回数	訓練内容	年月日	参加人数	立会い・指導
1	総合訓練（日中を想定）	令和2年 11月 2日	13名	東入間消防
2	総合訓練（夜間を想定）	令和3年 3月 24日	22名	東入間消防

⑦保守点検実施状況

項目	事業者	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
建物（法定点検）													
昇降機点検	ジャパンEV	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
受水槽清掃点検	毎日興業						○						○
簡易専用水道検査	県建築住安協						○						
建築設備定期点検	〃						○						
害虫駆除	シーアイシー					○						○	
電気自家発点検	関東電気保安	○		○		○		○		○		○	
消防用設備点検	カナイ消防機材	○							○				
自主点検													
ガス設備点検	山ニガス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
グリストラップ	毎日興業						○						○
窓	(株)CSS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
施設備品													
複合機	リコージャパン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
空調設備	毎日興業		○						○				
施設車両													
ハイエース 1号車	トヨタレント									○			
ハイエース 2号車	トヨタレント												○
スペーシア1号車	スズキ									○			
エブリー 2号車	スズキ									○			
タント 3号車	トヨタ										○		

⑧研修

○施設内研修（計377名参加）オンライン研修にて対応

研修名	年月日	主催	参加人数
感染予防研修	令和2年7月11日	特別養護老人ホーム桜荘	18名
事故防止研修（服薬管理）	令和2年9月4・15日	特別養護老人ホーム桜荘	62名
拘束廃止研修	令和2年7月29日～ 8月22日	特別養護老人ホーム桜荘	59名
褥瘡予防研修	令和2年2月10・15日	特別養護老人ホーム桜荘	18名
事故防止研修	令和3年3月1日～3月 31日	特別養護老人ホーム桜荘	61名
拘束廃止研修	令和2年8月5日	特別養護老人ホーム桜荘	6名
拘束廃止研修	令和3年1月28日～ 2月12日	特別養護老人ホーム桜荘	72名
接遇研修	令和2年12月17日	特別養護老人ホーム桜荘	81名

○外部研修（計21名参加）オンライン研修にて対応

研修名	年月日	主催	参加人数
新型コロナウイルス感染症研修	令和2年 5月28日	埼玉県医師会	3名
新型コロナウイルス感染症対策マニュアル研修	令和2年 8月28日	天晴れ介護サービス総合教員研究所	3名
これからの介護制度研修	令和2年 9月14日	埼玉県老施協	1名
介護職員施設間交流研修	令和2年 9月18日	埼玉県老施協	2名
働き盛り世代健康管理研修	令和2年11月26日	埼玉県保健所	2名
多職種連携における栄養治療のすすめ	令和2年11月28日	老施協	1名
介護福祉施設の感染対策研修	令和2年12月3～18日	埼玉県老施協	34名
福祉施設におけるクラスター発生防止対策研修	令和2年12月3～22日	埼玉県老施協	33名

⑨アクシデント報告件数・・・・・・・・・・101件

	転倒	転落	すり落ち	誤薬・落葉	離設	窒息	異食	忘れ物	その他	合計
4月	0	0	5	2	0	0	0	0	1	8
5月	2	2	3	0	0	0	0	0	3	10
6月	0	2	3	0	0	0	0	0	2	7
7月	4	0	0	0	0	0	0	0	1	5
8月	3	1	1	2	0	0	0	2	2	11
9月	1	0	2	0	0	0	0	0	4	7
10月	4	0	3	1	1	0	0	0	1	10
11月	0	0	0	1	2	0	0	0	4	7
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
1月	0	2	0	0	0	0	0	1	3	6
2月	3	1	2	2	0	0	0	1	6	15
3月	2	1	3	2	0	0	0	0	4	12
合計	19	9	22	10	3	0	0	4	34	101

その他の事案

入居者間トラブル（手を出してしまった）・皮膚の隔離発見・施設物品破損等

⑩実習生受け入れ・体験・見学

○施設体験・見学・・・ 毎年近隣の中学校より介護体験に来ていただいておりましたが今年度はコロナ禍中止となりました。

○実習生受け入れ・・・ コロナ禍の為実習が中止となりました。

⑪行政関係

○指導監査開催状況

種別	対象	年月日	内容
指導監査	運営・処遇・財務	令和3年2月22日	書面指導監査

○指導監査結果（令和3年3月18日付）

種別	対象	指導事項	回答
指導監査結果	運営	指摘事項なし	
	処遇	今後とも、入居者・利用者のため適切な施設運営に努めてください。	
	財務		

○介護相談員 第2水曜日

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0名

コロナ禍の為中止となりました。

⑫ボランティア・クラブ活動

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件

コロナ禍の為ボランティア活動は中止となりました。

⑬事業所別月次稼働実績

種別	特養		ショート		デイ		居宅		備考	
	月/定員	90床	%	25床	%	20名	%	35名		8名
4月		2,605	96	747	100	312	60	31	2	30日
5月		2,733	98	765	99	0	0	31	2	31日
6月		2,655	98	743	99	0	0	30	2	30日
7月		2,688	96	765	99	0	0	26	2	31日
8月		2,722	98	784	101	0	0	28	2	31日
9月		2,600	96	766	102	0	0	29	2	30日
10月		2,730	98	772	100	0	0	32	2	31日
11月		2,605	96	747	100	0	0	28	2	30日
12月		2,630	94	831	107	0	0	30	2	31日
1月		2,706	97	753	97	0	0	33	2	31日
2月		2,367	94	687	98	0	0	31	2	28日
3月		2,623	94	754	97	0	0	32	2	31日
合計		31,664	96(平均)	9,114	100(平均)	312	60(平均)	361	24	365日
稼働目標			96		96		80			

① 上記数値の標記は少数点第1位を四捨五入とする。

(令和3年3月31日現在)

2. 特別養護老人ホーム事業報告

(1) 介護度別 平均介護度4・1

介護度	男性	女性	計
要介護1	0	0	0
要介護2	0	0	0
要介護3	8	9	17
要介護4	12	41	53
要介護5	6	14	20
計	26名	64名	90名

(令和3年3月31日現在)

(2) 年齢構成

区分/性別	男性	女性	計	備考
65歳未満	0	1	1	最高年齢 男性 95歳 女性 105歳
65歳 ~ 69歳	0	2	2	
70歳 ~ 74歳	2	3	5	
75歳 ~ 79歳	4	8	12	
80歳 ~ 84歳	8	6	14	最低年齢 男性 70歳 女性 56歳
85歳 ~ 89歳	7	13	20	
90歳 ~ 94歳	4	18	22	
95歳 ~ 99歳	1	9	10	
100歳以上	0	4	4	平均年齢 86.3歳
計	26名	64名	90名	

(令和3年3月31日現在)

(3) 在籍期間

区分/性別	男性	女性	計
3ヶ月未満	2	4	6
3ヶ月 ~ 6ヶ月未満	7	0	7
6ヶ月 ~ 1年未満	2	7	9
1年 ~ 2年未満	5	12	17
2年 ~ 3年未満	1	9	10
3年 ~ 4年未満	4	8	12
4年以上	5	24	29
計	26名	64名	90名

(令和3年3月31日現在)

(4) 保険者別入居者数

保 険 者 名	入 居 者 数		計
	男 性	女 性	
三芳町	8	14	22
ふじみ野市	2	13	15
富士見市	3	8	11
所沢市	2	4	6
川越市	1	1	2
新座市	3	2	5
志木市	0	2	2
越谷市	0	1	1
さいたま市	0	1	1
新宿区	0	1	1
練馬区	0	7	7
清瀬市	0	1	1
三鷹市	0	1	1
真庭市	1	0	1
板橋区	0	2	2
上越市	0	1	1
朝霞市	1	0	1
竜ヶ崎市	0	1	1
西東京市	1	1	2
東久留米市	2	1	3
八王子市	1	1	2
東村山	1	1	2
計	26名	64名	90名

(令和3年3月31日現在)

(5) 入退居状況

月/区分	入居	退居				計
		死亡	長期入院	在宅復帰	他施設	
4月	1	0	1	0	0	1
5月	1	1	0	0	0	1
6月	1	0	1	0	0	1
7月	3	0	3	0	0	3
8月	2	0	2	0	0	2
9月	2	1	1	0	0	2
10月	3	0	2	0	1	3
11月	2	2	0	0	0	2
12月	4	1	3	0	0	4
1月	3	2	2	0	0	4
2月	4	2	1	0	0	3
3月	0	0	0	0	0	0
計	26名	9名	16名	0名	1名	26名

(令和3年3月31日現在)

(6) 入退院状況

月/区分	入院	退院
4月	5	4
5月	4	5
6月	8	5
7月	2	1
8月	4	1
9月	7	3
10月	3	5
11月	11	2
12月	2	3
1月	6	2
2月	8	2
3月	10	7
計	70名	40名

(令和3年3月31日現在)

(7) 事業計画報告

1. 人材教育の継続・質の向上(考える職員を育てます)を追求します

1)クレドの理解や実践の向上

昨年度はクレドの内容を理解し浸透させ、今年度はそれに沿った行動・実践ができるようにと計画をたてた。月ごとの実践項目を与えることで、目標となり 実践へと結びついたようである。各ULの手ごたえとして各職員意識することができていると感じているため来年度は実践項目を変更し 継続していく。

2)チューター制度の見直し、質の向上

チューター制度をULが把握できていないことや、チューターとULのダブルチェックが行えていないところがみられ、スムーズに指導を行えることが出来なかった。

新人スタッフに桜荘のケアをしっかりと学んで頂くことは大切なことのため、今年の不具合である UL・指導するチューターに対してチューター制度を理解できるよう指導が必要と考える。

来年度は、排泄・認知症分科会が 認知症→チューター制度分科会となり、制度の見直し・改訂を行い 質の向上を目指すとともに、全職員がしっかりと把握実践できるよう 働きかけていく。そして効果的に行われているかの確認及び指導を行っていく。

3)フィードバック面談の質向上を目指します。

細分化する項目で現時点にてしっかり業務が行われているかなど、人事考課表を基に各職員と面談を行い職員の意識を確認し、各々の目標をもって職務に就くことが出来るように指導を行っていった。各々の意識を統一するために理解しやすい文言を付け加え、定期的に自分の課題に向き合う機会を作るためにかかげた実践内容であり、一人一人のスキルアップという観点から 必要である項目と捉え 継続して取り組んでいきたい。

2. ケアの質の向上を追求します！！

1)「生きることを想いやる気持ち」を大切にします！！

今年度は コロナ禍ということもあり、ご家族との面会・ボランティア・各イベント・対面研修など実行できなかったことが沢山あった。規制・抑制された中ではあったが、オンライン面会・少人数での行事を行いご入居者の生きる励みになれる事を追及してきました。来年度は その変化する環境の中でその時その時に適した活動をしていきたい・しなければならぬと考える。

ご入居者に対しても 変化する暮らしの中で、その生活様式に合わせながら 個別支援の質の向上を目指したい。

2)安心・安全なサービスを追求していきます

職員の質の向上を追求していく事により、ご入居者のより安全・安心のサービスを提供していく事が出来ると思う。しかしご入居者だけでなく、ご家族も入居者に会えず 不安な気持ちでいらっしゃると思う。ご家族に安心していただけるようイベント時に関わらず 普段の様子が見えるような写真を メッセージを添えてご家族に郵送をする。安心して頂くと共に職員との関係もつながっていただけるように行っていきたい。

3) 高齢者施設の専門職(看護・栄養・機能)として生活モデルの視点を養います。介護職と共にH24時間シートを作成し、カンファレンス等に参加することで入所者・利用者・家族の想いを知ることができケアにつながられた。

②看護師としてその方の疾患を把握し、必要に応じて疾患についての勉強会をひらきます。

・体調不良を早期発見し、重度入居者の受け入れを行っていった。

4) 食の楽しみを追求していきます。

個別栄養マネジメントを提案しながら、食の楽しみを追及した。

また、季節感と楽しみでの満足感を得られるように、行事食・駅弁等の提供を行った。

5) 自己研磨しよう

フィードバック・研修で学ぶ機会を提供しました。

3. 地域に愛される施設づくりに努めます

1) 桜荘が選ばれる施設になれるように 外に情報を発信していきます。

今年度は コロナにより 事業計画に載せたような活動ができるような状態ではなかった。来年度は コロナ禍という変化してく環境 ・ 暮らしの中でも 非接触でも桜荘を知って頂けるように HP など SNS を活用するなどできることを 考えていくことが大切と考え 活動していきたい。

3. ショートステイ事業報告

(1) 月別利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	目標
定員	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	300	
%	100	99	99	99	101	102	100	100	107	97	98	97	100 (平均)	96

(令和3年3月31日現在)

(2) 保険者別

保険者名	利用者数		計
	男性	女性	
三芳町	0	3	3
ふじみ野市	1	5	6
所沢市	1	0	1
川崎市	0	1	1
新座市	1	2	3
練馬区	0	4	4
清瀬市	1	0	1
小平市	0	1	1
江東区	0	1	1
文京区	1	0	1
世田谷区	0	1	1
東久留米市	0	1	1
計	5名	19名	24名

(令和3年3月31日現在)

(3) 介護度別 平均介護度3.4

月/区分	要支1	要支2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
4月	0	0	0	4	15	8	7	34
5月	0	0	0	4	13	9	5	31
6月	0	0	1	4	14	9	4	32
7月	0	0	1	6	14	9	7	37
8月	0	1	2	5	13	9	7	37
9月	1	0	2	4	14	11	6	38
10月	0	0	1	5	10	11	5	32
11月	0	0	1	4	12	15	4	36
12月	0	0	2	7	12	12	5	38
1月	0	1	2	6	14	10	4	37
2月	0	1	1	4	9	12	6	33
3月	0	0	1	6	9	11	6	33

計	1	3	14	59	149	126	66	418
---	---	---	----	----	-----	-----	----	-----

(令和3年3月31日現在)

(4) 年齢構成

区分/性別	男性	女性	計	備考
65歳未満	1	0	1	最高年齢 男性 94歳 女性 93歳
65歳 ~ 69歳	0	1	1	
70歳 ~ 74歳	0	1	1	
75歳 ~ 79歳	1	4	5	
80歳 ~ 84歳	0	5	5	最低年齢 男性 56歳 女性 67歳
85歳 ~ 89歳	2	5	7	
90歳 ~ 94歳	1	3	4	
95歳 ~ 99歳	0	0	0	
100歳以上	0	0	0	平均年齢 82.2歳
計	5名	19名	24名	

(令和3年3月31日現在)

(5) 事業計画報告

※特養部門の報告と同様

4. デイサービス事業報告

(1) 月別利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	目標
定員	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	
%	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60 (平均)	80

(2) 保険者別

保険者名	利用者数		計
	男性	女性	
三芳町	8	22	30
ふじみ野市	0	1	1
富士見市	1	1	2
朝霞市	0	2	2
川越市	0	1	1
計	9名	27名	36名

(3) 介護度別 平均介護度 1.9

月/区分	要支1	要支2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
4月	0	3	15	12	4	2	0	36
計	0	3	15	12	4	2	0	36

(4) 年齢構成

区分/性別	男性	女性	計	備考
65歳未満	0	0	0	最高年齢 男性 89歳 女性 100歳
65歳 ~ 69歳	0	0	0	
70歳 ~ 74歳	0	2	2	
75歳 ~ 79歳	4	4	8	最低年齢 男性 76歳 女性 72歳
80歳 ~ 84歳	1	4	5	
85歳 ~ 89歳	4	9	13	
90歳 ~ 94歳	0	3	3	
95歳 ~ 99歳	0	1	1	
100歳以上	0	1	1	平均年齢 85.31歳
計	9	27	36	

(5) 事業計画報告

感染予防に最大限務めました。新型コロナウイルス感染症の拡大のため、利用者・入居者の安全を考慮し、5月よりデイサービスを休止することになりました。

5. 居宅介護支援事業所事業報告

(1) 月別利用登録状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介護	32	32	31	26	28	30	31	28	29	32	31	31	360
予防	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

(2) 保険者別

保険者名	利用者数		計
	男性	女性	
三芳町	11	29	40
ふじみ野市	0	1	1
富士見市	1	1	2
文京区	1	0	1
川越市	0	1	1
新座市	1	1	2
入間市	1	0	1
所沢市	0	1	1
志木市	0	1	1
世田谷区	0	1	1
計	15名	36名	51名

(3) 介護度別

月/区分	要支1	要支2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
4月	1	0	16	5	7	3	1	33
5月	1	0	16	4	7	4	1	33
6月	1	0	15	4	6	4	2	32
7月	1	0	14	4	5	2	1	27
8月	1	0	14	4	5	3	1	29
9月	1	0	15	5	5	3	2	31
10月	1	0	14	6	6	3	2	32
11月	1	0	13	5	5	3	2	29
12月	1	0	13	6	4	3	3	30
1月	1	0	14	7	4	4	3	33
2月	1	0	16	6	4	2	3	32
3月	1	0	17	5	5	2	2	32
計	12	0	177	61	63	36	23	372

(4) 年齢構成

区分/性別	男性	女性	計	備考
65歳未満	1	0	1	最高年齢 男性 90歳 女性 99歳
65歳～69歳	1	0	1	
70歳～74歳	2	6	8	
75歳～79歳	2	5	7	
80歳～84歳	4	13	17	最低年齢 男性 56歳 女性 72歳
85歳～89歳	4	6	10	
90歳～94歳	1	4	5	
95歳～99歳	0	2	2	
100歳以上	0	0	0	平均年齢 82.2歳
計	15名	35名	51名	

(5) 事業計画報告

(利用者の生きる力を最大限に引き出す支援)

オンラインにて、埼玉県地域包括ケア推進課主催の研修会、三芳町役場主催のケアマネ研修会、三芳町地域包括支援センター主催のケアマネ研修会、2市1町の医療と介護の他職種連携研修会、2市1町の高齢者虐待防止ネットワーク主催の研修会に参加し、三芳町地域ケア会議によるケアプラン点検を受けました。

それにより専門的知識や技術を高め、ケアマネジメントの質を向上することができています。

引き続き、意思決定支援ガイドラインに基づき、利用者の意向、意欲を引き出すケアプランを作成していきます。

(人財育成)

三芳町ケアマネジャー交流会、三芳町ケアマネジャー業務支援委員会は、R2年度は新型コロナウイルスの影響にて休止となりました。

2市1町の医療介護他職種連携会議に、R2年度の三芳町居宅介護支援事業所の代表として、オンラインにて参加しました。

R3年度は東入間地区入退院支援ルール作成の介護ワーキングチームに参加し、入退院時連絡シートの作成、ケアマネに対する研修会、運用開始に向けて、活動していきます。

(経営基盤の強化)

稼働率88.6%。

新型コロナウイルスの影響で新規の問い合わせが減少。また、ケアマネジメントの契約を行うも、利用者や家族が新型コロナウイルスを過度に恐れ、介護サービスの利用につながらない(=ケアプラン作成料が発生しない)ケースも複数ありました。今後はICTを活用し、ケアプラン取扱件数を増やす体制を整えるとともに、既存の利用者の体調管理を行い、ケアプラン数が減少しないようにしていきます。

（地域との協働と社会貢献）

三芳町地域ケア会議時に個別ケースを通して、三芳町生活支援体制整備事業（ささえあい・みよし）の新たな生活支援事業体制の構築を提案しました。

R2年度の三芳町認知症事業所連絡会は、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

R2年度の三芳町介護者（ケアラー）支援連絡会議に、居宅介護支援事業所の代表として、オンラインにて参加しました。

R3年度も三芳町認知症事業所連絡会の世話人を担当するので、新しい形でのネットワークの構築を模索していきます。

BCPマニュアルを他施設および地域との連携を踏まえて策定していきます。

6. 社会貢献事業

1) 地域と協働し社会に貢献を行っていきます。

コロナ禍のため、地域の子ども食堂の閉鎖が相次ぎ、生活困窮世帯がより困窮しているとの三芳町社協の依頼にて、生活困窮世帯に対し夕食のお弁当を作り配達を行うこととなりました。週1回火曜日に実行を行ってきた。来年度も継続して生活困窮者のみならず、地域に密着して活動を行って行くために、三芳町生活支援体制整備推進協議体に参加し、三芳町全体（高齢に留まらず）の困窮問題に対しての会議（オンライン）に参加し、活動を行っていた。また、桜荘として地域にどんな活動ができるか、行っていくかの援助方法を検討するために社会貢献事業 SDGs 委員会を設け活動を行っていく。

3) 経営基盤の強化

特養の役割である重度入居者の受け入れを積極的に行ってまいりました。